



2021年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年8月7日

上場会社名 ニッコンホールディングス株式会社
 コード番号 9072 URL <http://www.nikkon-hd.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 黒岩 正勝
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経理部長 (氏名) 森田 泰典
 四半期報告書提出予定日 2020年8月7日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 03-3541-5330

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	40,970	19.2	2,839	46.8	3,196	43.9	1,974	56.4
2020年3月期第1四半期	50,728	7.4	5,337	26.2	5,693	20.5	4,529	44.5

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 3,918百万円 (49.6%) 2020年3月期第1四半期 2,619百万円 (42.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	30.03	29.93
2020年3月期第1四半期	68.50	68.25

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	294,388	194,712	66.0
2020年3月期	297,489	193,296	64.8

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 194,189百万円 2020年3月期 192,780百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		38.00		38.00	76.00
2021年3月期					
2021年3月期(予想)		33.00		33.00	66.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	90,000	11.3	7,000	36.1	7,600	35.1	5,200	43.6	79.11
通期	200,000	0.2	20,000	4.3	21,300	5.4	14,500	13.3	220.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、四半期決算短信(添付資料)8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期1Q	68,239,892 株	2020年3月期	68,239,892 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2021年3月期1Q	2,506,382 株	2020年3月期	2,506,382 株
------------	-------------	----------	-------------

期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期1Q	65,733,510 株	2020年3月期1Q	66,121,886 株
------------	--------------	------------	--------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績などは様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大の影響により、経済活動や個人消費が著しく制限され景気は急速に悪化し極めて厳しい状況が続きました。緊急事態宣言の解除に伴い、段階的に経済活動が再開されたものの回復の足取りは鈍く、景気の先行きは依然不透明な状況で推移しております。

物流業界におきましては、総じて新型コロナウイルス感染症拡大の影響で貨物量が減少し、また、慢性的な労働力不足や競争の激化などもあり、依然として厳しい経営環境が続いております。

このような経営環境のもと、当社グループにおいても国内外で新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けて貨物取扱量が減少し、第1四半期連結累計期間における売上高は、前年同期比19.2%減の409億70百万円となりました。

営業利益につきましては、コスト削減や業務の効率化に努めましたが売上高の減少分を補えず前年同期比46.8%減の28億39百万円となりました。

経常利益につきましては、営業利益の減少に伴い前年同期比43.9%減の31億96百万円となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、経常利益の減少に加え前第1四半期連結累計期間に発生した投資有価証券売却益が大幅に減少したことにより前年同期比56.4%減の19億74百万円となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

① 運送事業

主に新型コロナウイルス感染症拡大の影響により国内外における貨物取扱量が減少し、売上高は前年同期比21.9%減の186億31百万円となりました。営業利益は、燃料価格の下落はありましたが売上高減少の影響を受け前年同期比72.3%減の3億86百万円となりました。

② 倉庫事業

新型コロナウイルス感染症拡大の影響はありましたが、国内外で継続的に行ってきた倉庫の新增設の効果等により保管貨物量が増加し、売上高は前年同期比1.9%増の77億59百万円となりました。営業利益は、減価償却費の増加などにより前年同期比1.6%減の18億22百万円となりました。

③ 梱包事業

新型コロナウイルス感染症拡大の影響などにより国内外における業務量が大幅に減少した結果、売上高は前年同期比29.2%減の85億94百万円となりました。営業利益は、人件費や外注費の削減を行いましたが23百万円の損失となりました。

④ テスト事業

新型コロナウイルス感染症拡大の影響などによりテスト業務量が減少し、売上高は前年同期比13.4%減の48億66百万円となりました。営業利益は、売上高の減少に加え、今年4月に稼働した研究開発棟の減価償却費の増加などにより前年同期比53.1%減の4億97百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は657億13百万円となり、前連結会計年度末に比べ77億50百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金が45億57百万円、受取手形及び売掛金が42億71百万円それぞれ減少したことによるものであります。固定資産は2,286億75百万円となり、前連結会計年度末に比べ46億50百万円増加いたしました。これは主に、栃木県宇都宮市及び富山県高岡市に事業所用地を取得したほか、宮城県大崎市の倉庫を増築、栃木県芳賀町の研究開発棟用のテスト設備の導入などにより有形固定資産が28億5百万円、保有株式の時価の上昇に伴い投資有価証券が18億14百万円それぞれ増加したことによるものであります。

この結果、総資産は2,943億88百万円となり、前連結会計年度末に比べ31億円減少いたしました。

② 負債

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は501億12百万円となり、前連結会計年度末に比べ43億62百万円減少いたしました。これは主にその他のうちの未払金が30億66百万円、未払法人税等が29億23百万円、支払手形及び買掛金が20億66百万円それぞれ減少した一方、営業外電子記録債務が30億35百万円増加したことによるものであります。固定負債は495億64百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億53百万円減少いたしました。これは主に長期借入金が8億65百万円減少した一方、繰延税金負債が6億5百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は996億76百万円となり、前連結会計年度末に比べ45億16百万円減少いたしました。

③ 純資産

当第1四半期連結会計期間末における純資産は1,947億12百万円となり、前連結会計年度末に比べ14億15百万円増加いたしました。これは主にその他有価証券評価差額金が13億61百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は66.0%（前連結会計年度末は64.8%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2020年7月3日に発表いたしました業績予想に変更はありません。

なお、業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づくため、実際の業績は今後様々な要因により記載の予想の数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	31,502	26,944
受取手形及び売掛金	32,463	28,192
電子記録債権	3,619	3,522
有価証券	896	669
商品及び製品	3	8
原材料及び貯蔵品	452	419
その他	4,542	5,970
貸倒引当金	△15	△13
流動資産合計	73,464	65,713
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	86,829	87,695
機械装置及び運搬具(純額)	8,122	9,056
工具、器具及び備品(純額)	1,370	1,544
土地	94,000	95,038
リース資産(純額)	187	161
建設仮勘定	5,203	5,021
有形固定資産合計	195,714	198,519
無形固定資産		
投資その他の資産	2,007	1,954
投資有価証券	17,483	19,297
長期貸付金	803	765
繰延税金資産	3,508	3,467
その他	4,575	4,742
貸倒引当金	△67	△70
投資その他の資産合計	26,303	28,201
固定資産合計	224,024	228,675
資産合計	297,489	294,388

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,265	9,199
電子記録債務	4,222	4,030
短期借入金	3,869	3,866
1年内償還予定の社債	10,000	10,000
リース債務	104	94
未払法人税等	4,217	1,294
賞与引当金	3,609	3,847
役員賞与引当金	213	49
設備関係支払手形	2,872	2,372
営業外電子記録債務	1,043	4,078
その他	13,055	11,278
流動負債合計	54,474	50,112
固定負債		
社債	20,000	20,000
長期借入金	18,746	17,881
リース債務	99	86
繰延税金負債	3,967	4,572
退職給付に係る負債	5,218	5,359
役員退職慰労引当金	384	372
その他	1,302	1,292
固定負債合計	49,718	49,564
負債合計	104,193	99,676
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,316	11,316
資本剰余金	12,332	12,332
利益剰余金	170,254	169,730
自己株式	△6,186	△6,186
株主資本合計	187,716	187,192
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,948	8,309
為替換算調整勘定	△1,520	△1,000
退職給付に係る調整累計額	△363	△312
その他の包括利益累計額合計	5,064	6,997
新株予約権	320	320
非支配株主持分	194	201
純資産合計	193,296	194,712
負債純資産合計	297,489	294,388

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	50,728	40,970
売上原価	42,789	35,763
売上総利益	7,939	5,206
販売費及び一般管理費	2,602	2,366
営業利益	5,337	2,839
営業外収益		
受取利息	32	23
受取配当金	255	221
受取賃貸料	23	21
持分法による投資利益	95	21
雑収入	126	138
営業外収益合計	532	426
営業外費用		
支払利息	47	47
為替差損	116	10
雑支出	12	12
営業外費用合計	175	70
経常利益	5,693	3,196
特別利益		
固定資産売却益	17	15
投資有価証券売却益	940	3
特別利益合計	958	19
特別損失		
投資有価証券評価損	0	-
固定資産売却損	8	0
固定資産除却損	2	0
減損損失	0	0
特別損失合計	11	0
税金等調整前四半期純利益	6,641	3,215
法人税等	2,109	1,244
四半期純利益	4,531	1,971
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	2	△2
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,529	1,974

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	4,531	1,971
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,581	1,361
為替換算調整勘定	△390	544
退職給付に係る調整額	63	50
持分法適用会社に対する持分相当額	△4	△9
その他の包括利益合計	△1,912	1,946
四半期包括利益	2,619	3,918
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,617	3,906
非支配株主に係る四半期包括利益	1	11

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	運送事業	倉庫事業	梱包事業	テスト事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	23,854	7,611	12,132	5,620	49,219	1,509	50,728
セグメント間の内部 売上高又は振替高	70	89	97	1	259	504	763
計	23,924	7,700	12,230	5,621	49,478	2,014	51,492
セグメント利益	1,396	1,851	935	1,060	5,243	108	5,352

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、通関事業及び自動車の修理事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の内容
(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	5,243
「その他」の区分の利益	108
その他の調整額(注)	△15
四半期連結損益計算書の営業利益	5,337

(注) その他の調整額は、営業取引と営業外取引の消去時に生じる差額であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
重要性が乏しいため記載を省略しております。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自2020年4月1日 至2020年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	運送事業	倉庫事業	梱包事業	テスト事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	18,631	7,759	8,594	4,866	39,853	1,116	40,970
セグメント間の内部 売上高又は振替高	55	75	133	0	265	507	773
計	18,687	7,835	8,728	4,867	40,118	1,624	41,743
セグメント利益 又は損失(△)	386	1,822	△23	497	2,682	184	2,867

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、通関事業及び自動車の修理事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,682
「その他」の区分の利益	184
その他の調整額(注)	△27
四半期連結損益計算書の営業利益	2,839

(注) その他の調整額は、営業取引と営業外取引の消去時に生じる差額であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
重要性が乏しいため記載を省略しております。